

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 首都圏等交流活動支援事業		課名	地域自治振興課	事業No.	15	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H11	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画			地域経済活性化プログラム		
法令・例規等						
事業目的	対象	首都圏や中京圏等に在住の飯田市出身者で構成される信州飯田ふるさと会連合会など				
	意図	交流活動などによるふるさと飯田のPR、首都圏からの支援や人材誘導などの展開				

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	首都圏と飯田市の都市間における人的ネットワークの拡大と首都圏における飯田市の認知度向上を図るため、信州飯田ふるさと会連合会などと連携した情報収集と飯田の情報発信を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症に伴い、東京での会議の一部及び、総会「東京の飯田まつり」が中止となり、電話やメールでの情報交換が中心となりました。		ふるさと会等との交流(情報交換)				23				
			その他の経費				0				
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	ふるさと会や県人会との交流事業数	回	7	1							
3年度決算(千円)	予算額	1,824	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	23									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	23										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	5	10	11	1,824	23	首都圏等交流活動支援事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		信州飯田ふるさと会の高齢化に伴い、集まれる人数が少なくなっていることに加え、新型コロナウイルス感染症予防の観点から会議の一部と、2年に1度開催の「東京の飯田まつり」を中止としました。会員数も減少しており、若い世代の入会による会の若返りと、組織体制の見直しが必要となっています。							
上記の課題解決のための有効策		新型コロナウイルス感染症の状況を判断しながら、実質的な会員相互の情報共有を行える場を確保することが重要です。新たな会員を増やすことで、故郷飯田への熱い思いを語り合い、飯田への認識を改めて感じてもらいながら、飯田との交流人口や関係人口の拡大につなげます。							
次年度に向けての取り組み		今後の感染症の推移を見守りながら、令和4年度は地区ふるさと会を行い、令和5年度における連合会総会「東京の飯田まつり」の開催調整を行います。開催となった場合は、会員への開催通知に新規会員の募集を掲載するなど、若い世代の新規会員の加入推進も支援します。							